



広報

10月

2006 October No.19

なかどまり



■ シリーズ

「活力」

6

段々と日も短くなり、季節も秋へと移り変わりました。

5月に植えた稲の苗も見事に黄金色の稲穂を垂らしました。実りの秋です。

宮川地区の秋田隆さん方の田んぼでも、大型機械で稲刈りが行われていました。今年、約1・7haに広がるロマンとむっほまれを作付けしたそうです。「平年並みに収量上がるのではないか。」と話してくれました。今後、乾燥・糶摺りされて、地元の集出荷業者「田舎わねnami」に。

第2回中泊町敬老会

9月18日(月)、中泊町体育センターにおいて、第2回中泊町敬老会が開催され、約800人が出席しました。

県知事顕彰、88歳長寿者、ダイヤモンド婚、金婚、健康優良者の順に、町長が顕彰状を手渡しました。

顕彰者を代表して、金婚を迎えた三浦泰静さんが、「これからも健康に留意し、高齢者として町発展の一助になりたい。」と謝辞を述べました。

閉会には、万歳三唱でこれからも長生きすることを誓い合いました。

その後第2回平成18年度町老連芸能発表会が行われ、日頃の練習の成果を披露していました。また、特別出演で花柳穂紀桜会が踊りなどで花を添え、楽しいひとときを過ごしました。



◇青森県知事顕彰 ・100歳到達者

加藤 ヤナ (八幡)

・88歳到達夫婦

磯野 金茂・きさ (下前上)

◇中泊町長顕彰 ・88歳長寿者

今 貢 (派立上)

小笠原 平内吉 ()

今 ユミ ()

斎藤 フヂ (派立中)

升田 ふさ江 ()

成田 きみ (派立下)

荒閑 ウメ ()

敦賀 多助 (向町上)

加藤 リサ ()

古川 タケ (五林)

外崎 トク丑 (八幡)

三上 そと (大沢内)

大川 兼市 ()

佐々木 キデ (富野)

高松 セツ ()

鈴木 タマ ()

工藤 勤之丞 ()

佐藤 シナ ()

佐藤 チエ (芦野)

三上 トシ ()

鈴木 長一郎 (田茂木)

鈴木 ミツエ ()

高松 スマ (長泥)

長利 キヨ (上豊岡)

米塚 幸次郎 (下豊岡)

加藤 ヨソ ()

榎引 嘉之 (福浦)

古川 ユキ子 (尾別)

葛西 嘉四郎 ()

野上 サヨ (下高根)

葛西 ミサ (薄市上)

秋元 惣一郎 ()

小林 豊五郎 (薄市下)

小寺 ユキ ()

敦賀 鐵之丞 (今泉下)

青山 武雄 (今泉下)

三上 タミ ()

三上 ハル ()

大西 テツ (新町1)

久保田 きよ ()

成田 元市 ()

葛西 きく江 (新町2)

白川 タカ (小泊派立)

鈴木 はと ()

柏崎 長一 ()

太田 キミヨ (下前上)

成田 はぎ ()

磯野 與三郎 (下前中)

成田 よね ()

・60年夫婦(ダイヤモンド婚)

長谷川 榮・トシ (豊島)

秋元 政一・ちえ ()

長利 武雄・ヤエ (若宮)

木村 外三郎・キユ (上高根)

・50年夫婦(金婚) (29組)

◇国保健康優良高齢者顕彰

・17年間 猪股 由三郎 (今泉下)

・10年間 高松 勝義 (田茂木)

吉田 與三郎 (下高根)

・9年間 外崎 利蔵 (八幡)

・8年間 松島 榮之進 (派立下)

・7年間 平山 吉男 (大沢内)

鈴木 忠彌 (田茂木)

・6年間 松谷 ちよみ (八幡)

・5年間 (4名)

・4年間 (11名)

・3年間 (10名)

・2年間 (14名)

・1年間 (22名)



中泊町戦没者慰霊祭

9月1日(金)、町関係者や戦没者遺族が参列のもと、中泊町中央公民館横の慰霊碑(平和の礎)の前において、中泊町戦没者追悼式が執り行われました。戦没者に黙祷を捧げた後、中里遺族会・小泊遺族会が主催し慰霊祭が執り行われ、玉串を捧げ冥福を祈りました。

追悼の辞では、中里遺族会の佐々木嘉幸会長が、「戦没者の冥福を祈るとともに平和で心豊かな国と町の発展を祈る。」と述べていました。

また、献花も行われ、参列した町関係者や遺族が一人一人冥福を祈っていました。



**海難救助で
葛西さん親子に表彰状**

9月7日(木)、漁業葛西亜樹さん・利則さん2人に海難救助で青森海上保安本部長(本部長井上雅英)が表彰の伝達を行いました。7月25日午後、小泊岬南灯台から西南西約13kmで男性1人乗りの漁船が火災を起こしているのを発見し、現場に急行。炎上中の船首付近の海面に退避していた男性を発見し、自船に救助しました。

表彰後船長の亜樹さんは、「自分たちも事故のないように操業したい。とにかく人命が助かって良かった。」と話していました。



**シルバー人材センター
介護講習会実施**

9月7日(木)、中泊町シルバー人材センター主催で、第2種介護講習会が開講しました。

開講式終了後に実習が行われ、床ずれを防止するためのシーツの敷き方や、寝ている人を起こす作業を参加者全員で行いました。

この講習会は今後4回行われ、最終時には、修了証が贈られます。



心配ごと、お気軽にご相談ください

〈問合せ先〉中泊町社会福祉協議会

☎57-4841(中里本所)
☎64-2905(小泊支所)

中里地域	10月11日 横山 光枝、菊池 俊一 10月18日 葛西嘉四次、成田 寛 10月25日 古川 健造、磯野 清三 11月1日 近村 敦、小寺 徳満	小泊地域	10月18日 藪田由比子、竹谷 利男 相談場所 すくすくしたまえ館 11月15日 磯野 清三、竹谷 利男 相談場所 すくすくこども館
相談場所 役場相談室 相談時間 午前9時~午後2時	相談時間 午前9時~午後2時		

奥つがる子どもブックフェア 「むかしばなしの記憶」 「親から子へ」開催

8月27日(日)、総合文化センター「パルナス」において、奥つがる子どもブックフェア「むかしばなしの記憶・親から子へ」が開催されました。
奥つがる子ども読書活動推進委員会が主催したもので、当日は9時から「むかしばなしブース」をオープンし、10時から「むかしばなし実演」がありました。



「むかしばなしブース」では、むかしばなしの本展示、むかしばなしクイズ、おはしきなどの昔の遊び体験や他にも様々なものが催され、遊びに来た会場の子どもたちは、楽しみながら体験をしていました。

「むかしばなし実演」では、4団体と1団体のゲストの総勢5団体が、むかしばなしをテーマに実演を行いました。中泊町からは、小泊地域の読み聞かせサークル「ほっとけーき」が出演され、「屁ふりじっこ」を実演しました。笑いあり、感動ありの実演で、子どもはもちろん、大人も楽しんでいかれたようです。



打越君東北大会優勝

8月20日(日)に、福島県郡山市で行われた「平成18年度JOCジュニアオリンピックカップ第19回全日本小学生相撲優勝大会東北ブロック予選会」において、中里小4年打越奎也君(中泊道場)が優勝しました。今後、12月10日に東京両国国技館で行われる「第19回全日本小学生相撲優勝大会」に出場します。この大会への出場は2年連続となります。全国制覇目指して頑張ってください。



第2回青森県、北海道 小中学校相撲中泊大会開催

9月3日(日)、町営相撲場において、標記大会が県内から130名、北海道から18名の参加で開催され、熱戦が繰り広げられました。

- 町内の上位入賞者は、次のとおりです。
- 個人戦
 - 小学校4年の部
 - 優勝 打越奎也(中里小)
 - 中学校1年の部
 - 第3位 岩田侑斗(中里中)
 - 中学校2年の部
 - 優勝 伏見鴻(中里中)
 - 第2位 青山恭逸(中里中)



中里中3年生が職場体験

9月21日(木)、中里中学校の3年生111名が、町内外28の事業所において職場体験学習を実施しました。

ある商店では、開店前の清掃や、販売する商品の包装、製造などに熱心に取り組んでいました。



「開店前の掃除や準備はとて大変」

幼稚園では、園庭で一緒に体操をしたり、近所に散歩に出かける様子が見られました。



「子ども達と一緒に過ごせるのは楽しい」

消防署では、実際に消防士が着用する服を身にまとい、放水訓練を実施しました。



「服やポンペが、重くて大変だ」

あるグループホームでは、お年寄りと一緒に団子作りや、散歩、室内に飾り付ける折り紙づくりをしていました。



「お世話をするのは、大変だけど楽しく会話することができて楽しい」

全体を通して、働くことの大変さ、楽しさを実感することができたようです。この体験を通じて学んだ事を活かし、未来の中泊町を背負って立つ大人になってほしいものです。



「一生懸命記事を書きました」



「いっしょに頑張ったお団子作り」

小泊中3年生が妊婦体験

9月19日(火)、小泊中学校体育館で、3年生を対象とする、妊婦体験学習が行われました。

妊婦シミュレーターを用いての妊婦体験をした生徒は、「すく重い。大変だ。」と話していました。また、赤ちゃんの抱っこ仕方、衣服の着せ方・脱がせ方の体験しました。

また、26日には、園児とのふれあいセミナーが行われ、遊具やおもちゃで遊んだり、ゲームをして、子ども達とふれあいました。





むし歯のない子紹介

3歳児健診にて

- ① むし歯をつくらないように、日頃気をつけていることは？
- ② わが子の自慢できることは？

鈴木詩乃ちゃん(宮野沢)

毎日仕上げみがきをしています
やさしいところ



宮越咲空ちゃん(八幡)

夜、毎日、仕上げみがきをしている
歌が上手



三上遼大ちゃん(長泥)

毎日仕上げみがきしている
明るく元気なところ



成田姫星ちゃん(今泉下)

仕上げ磨きをかかさずしている
元気なところ



佐々木悠貴ちゃん(花丘町)

歯みがきをする
兄弟仲良く、元気なところ



升田千尋ちゃん(上町)

歯みがきをすること
元気がいいところ



高齢者インフルエンザ予防接種のお知らせ

- 1、対象者：65歳以上の町民
60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器等の機能に障害を有する方
(年齢は、平成19年3月31日現在の満年齢)
- 2、申込期間：平成18年10月23日から平成18年12月18日まで
- 3、申込先：下記の委託医療機関へ直接お申込下さい。
- 4、実施期間：平成18年11月1日から平成18年12月24日まで
- 5、負担金：1,000円(接種時、医療機関へお支払い下さい)
生活保護受給の方は無料です。接種医療機関にお申し出下さい。
- 6、医療機関：

委託医療機関	電話番号
公立金木病院	53 - 3111
小泊診療所	64 - 2117
井沼洋クリニック	69 - 1071
中里クリニック	57 - 3636
武田診療所	57 - 2134
井沼医院	57 - 2138
内潟診療所	58 - 3717

接種日は医療機関ごとに違います。
申込の際に、接種日、時間等を確認してください。

お問合せ先

- ・中里保健センター ☎57 - 3920
- ・小泊保健センター ☎64 - 3748



まつだ きょうせい
松田 響生
深郷田上



にいおか こうすけ
新岡 光介
宮野沢



さとう はづき
佐藤 華月
宮野沢



みかみ しゅうや
三上 柊哉
派立上



つだ ゆきや
津田 優希也
派立上



やました はると
山下 遼人
派立上



ふじもと しんご
藤本 真悟
上豊岡



おさり ごだい
長利 冴翠
上豊岡



すがわら はやと
菅原 颯斗
上豊岡



おさり うな
長利留羽奈
芦野



おの みう
小野 美羽
八幡



あきもと しゅうさく
秋元 修策
深郷田下



さくらば たくと
櫻庭 匠人
小泊派立



あかいし しんすけ
赤石 駿介
新町2



さとう はると
佐藤 遥斗
薄市下



なりた しゅう
成田 集
尾別



かさい りん
葛西 凜
尾別



にいおか もも
新岡 李桃
福浦



いその あい
磯野 愛斐
下前浜



なりた ふみか
成田 史花
下前浜



なら けいき
奈良 佳輝
下前中



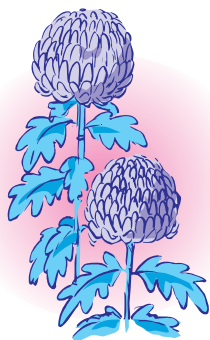
さとう しゅうは
佐藤 柊羽
下前中



おおさわ れん
大澤 蓮
上町



あかいし ゆうと
赤石 裕斗
小泊派立



忘れ物

茶系のブレザー (男物)

7月の健診の時、中里保健センターに忘れ物がありました。

10月末まで保管していますので、心当たりのある方は、取りにおいで下さい。

中泊119

平成18年10月号

火事/救急/救助は
119番

五消本部病院照会
34-4999番

中里消防署
57-2370番

小泊消防署
64-2375番

【秋の火災予防運動始まる】

平成18年10月23日(月)～29日(日)までの一週間、県内一斉に『消さないで あなたの心 注意の火』を統一標語に秋の火災予防運動が行われます。

これからは、日を追うごとに寒くなり、ストーブなどを使う機会が多く、火災が発生しやすい時季になります。町民の皆さんが火災について、もう一度防火意識を高め、火災のない安全で住み良い町になるように火災予防運動を頑張っていきたいと思えます。



住宅防火いのちを守る

7つのポイント

【3つの習慣】

寝たばこは、絶対やめる。
ストーブは、燃えやすいものから離して使用する。
ガスこんろのそばを離れるときは、必ず火を消す。

【4つの対策】

逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
寝具や衣類からの延焼を防ぐために、防災製品を使用する。
火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。

お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。
以上が住宅防火いのちを守る7つのポイントです。このことを踏まえて、火災予防運動期間中だけでなく、日頃の生活にも役立ててください。

オイルフェンス設置訓練実施

平成18年9月12日(火)に岩木川水系旧十川にて、油流出を想定したオイルフェンス設置訓練が実施されました。

青森河川国道事務所を始め、各関係機関総勢48名が参加し、河川・排水路などに流れた油をできるだけ早く処理するための訓練を行いました。



【オイルフェンス展張り訓練】

避難訓練実施

【小泊幼稚園
中里小学校】

9月11日に小泊幼稚園で調理室からの出火という想定で避難訓練が行われました。園内放送では先生方の誘導に従い、普段にぎやかな園児達も真剣な表情で避難していました。



【避難誘導訓練】

9月14日に中里小学校で資料室からの出火という想定で避難訓練が行われました。放水訓練では消防職員と児童が一緒に放水し、水圧に耐えながら貴重な体験をしました。



【放水訓練】

秋の山岳遭難事故防止

暑い夏も終わりを迎え、いよいよ秋のキノコ採りシーズンがやってきました。毎年、山岳遭難事故は後が絶ちません。入山する場合は次のことを守ってください。

- ①山に入るときは
 - ・できるだけ二人以上で入山する。
 - ・家族に行き先や帰宅時間を知らせておく。
 - ・食料、雨具、ライターや緊急連絡用に携帯電話を持参する。
 - ・服装は明るめの色の服を着て遠くからでも見えるようにする。
- ②山に入ったら
 - ・お互い声を掛け合い、急斜面などは避ける。
 - ・大きな木など目立つものを中心に行動する。
 - ・日没が早いので、早めに下山する。
- ③万が一迷ったときは
 - ・歩き回らない。(日没後の行動は危険)
 - ・ヘリコプターの音が聞こえたら、広い場所に出てタオルや衣類を振る。

～ 町立図書館から～

今月のMiniコレクション

「和食」・「アジア文学」
をテーマにした本の展示をします。

新刊情報

美しい国へ	安倍 晋三	文藝春秋
風の墓碑銘	乃南 アサ	新潮社
T.R.Y 北京詐欺劇	井上 尚登	角川書店
三谷幸喜のありふれた生活5	三谷 幸喜	朝日新聞社
ニューヨーク地下共和国 上下	梁石日	講談社

【担当 図書館 回69-1111】

～ 選挙管理委員会から～

< 町議選挙の立候補予定者の皆様へ >

町議選挙立候補予定者説明会
(中里・小泊選挙区合同開催)について

日時 11月21日(火) 午前10時
場所 中泊町役場 青年研修所2階
上記のとおり説明会を開催しますので、立候補予定者又は代理人の出席をお願いいたします。
主な事項

- 立候補資格 次の1～3に該当する方
 - 満年齢25歳以上の日本国民であること
 - 公民権停止者でないこと
 - 立候補する選挙区内に3ヶ月以上住所を有し居住していること
 - 中里選挙区 旧中里町の地域 (選挙定数13人)
 - 小泊選挙区 旧小泊村の地域 (選挙定数7人)

今回に限り、選挙区(投票・開票)を分けて執行します。
- 連絡 (注意)
 - 告示日(12月19日)より前は、選挙運動ができません。
 - 事前運動は禁止されています、ご注意ください。
 - 供託金は不要です。
 - 選挙準備や政治活動(連絡所の設置等)はできません。
 - 政治活動用事務所の立札・看板には、選管の証票が必要です。
看板規格 縦150cm、横40cm以内(足付は、足の長さ含む)
交付枚数 4枚限度 (1面に1枚貼付、1事務所2枚限度)
証票交付申請書は、本庁(選管)・支所(管理課)にあります。
【担当 選挙管理委員会事務局 内線61】

なかどまり

役場情報

このコーナーは、町からの情報が盛り沢山です。さらにくわしく知りたい方は、担当へお気軽におたずねください。

中泊町役場 回57-2111 小泊支所 回64-2111

～ 町民課から～

特設行政相談所開設について

特設行政相談所を、つぎのとおり開設します。
国などの行政機関や独立行政法人などが行っている仕事などに関して、みなさんの苦情や意見・要望があったとき、もっとも身近な相談相手になるのが行政相談委員です。

行政相談は青森行政評価事務所で常時開設しているほか、当町担当の行政相談委員宅でも常時受け付けています。行政に関する意見・苦情・要望などがありましたら、お気軽にご相談下さい。

相談方法は口頭・電話・手紙のいずれでも結構です。相談は無料で秘密は厳守します。どうぞご利用下さい。


日時 10月19日(木) 午前9時から午後2時
場所 中央公民館
日時 10月20日(金) 午前9時から午後2時
場所 内湯公民館

《行政相談員》

氏名:秋元 武弘
住所:富野字千歳51-2
氏名:藪田 由比子
住所:小泊字下前170-1

【担当 労政係 内線34】

結婚披露宴・各種イベント企画



株式会社 **アクトプラン**

なかどまり町民祭併催事業 ブライダルフェア2006(11/5予定)
ブライダルショーモデル募集

中泊町大字中里字紅葉坂210 中泊町総合文化センターパルナス内
TEL (0173)57-5720 FAX (0173)57-5721
E-mail: actplan@bz01.plala.or.jp



有限会社 **ルーツ**

グループホーム **泉の里**
竹山荘 ディサービスセンター
泉の里 居宅介護支援事業所
ヘルパーステーション **やまなみ**
アライブ **やまなみ**

〒037-0301 青森県北津軽郡中泊町大字今泉神山141
TEL 0173(58)3115 FAX 0173(58)3114

～ 健 康 福 祉 課 か ら ～

中泊町地域包括支援センター設置のお知らせについて

平成18年10月より、「中泊町地域包括支援センター」を設置しましたのでお知らせいたします。

1. 設置の目的

地域包括支援センターは、誰もが住みなれた地域でその人らしい生活を送ることができるように、地域ぐるみで高齢者等を支える仕組みを作る拠点として設置されています。

2. センターの体制と運営

- (1) 地域包括支援センターは、保健師等・社会福祉士・主任ケアマネジャー等がチームを組んで、高齢者等に対する介護予防や相談などの総合的な支援を行います。
- (2) 地域包括支援センターの運営は、公的な機関として公正で中立性の高い事業を行っていきます。
このため、保健医療関係者や介護保険の被保険者などで組織する「地域包括支援センター運営協議会」が運営に関わることになります。

3. センターの具体的な取組み内容等

事業区分	内 容	担 当 職 種
介護予防ケアマネジメント事業	新予防給付と介護予防事業のマネジメントを一体的に実施し、要介護状態となることの予防と要介護状態の悪化防止を図ります。	主として保健師（または地域ケア・地域保健等の経験のある看護師）
総合相談支援事業	地域住民の各種相談を幅広く受け付け、制度の垣根にとらわれない横断的多面的支援を行います。	主として社会福祉士
権利擁護事業	高齢者の虐待防止や早期発見等の高齢者の権利を擁護支援する取組みを行います。	主として社会福祉士
包括的・継続的マネジメント事業	ケアマネジャーの支援、困難事例等への支援やネットワーク作りを取組みます。	主として主任ケアマネジャー

名 称	中泊町地域包括支援センター
所 在 地	中泊町大字中里字宝森70番地1（中泊町体育センター内）
電 話	0173-57-3601 又は 0173-57-3602

*くわしいことは、中泊町地域包括支援センターへお問い合わせくださるようお願いいたします。

土木工事・左官工事
建築工事・水道工事・造園工事



田中工業株式会社

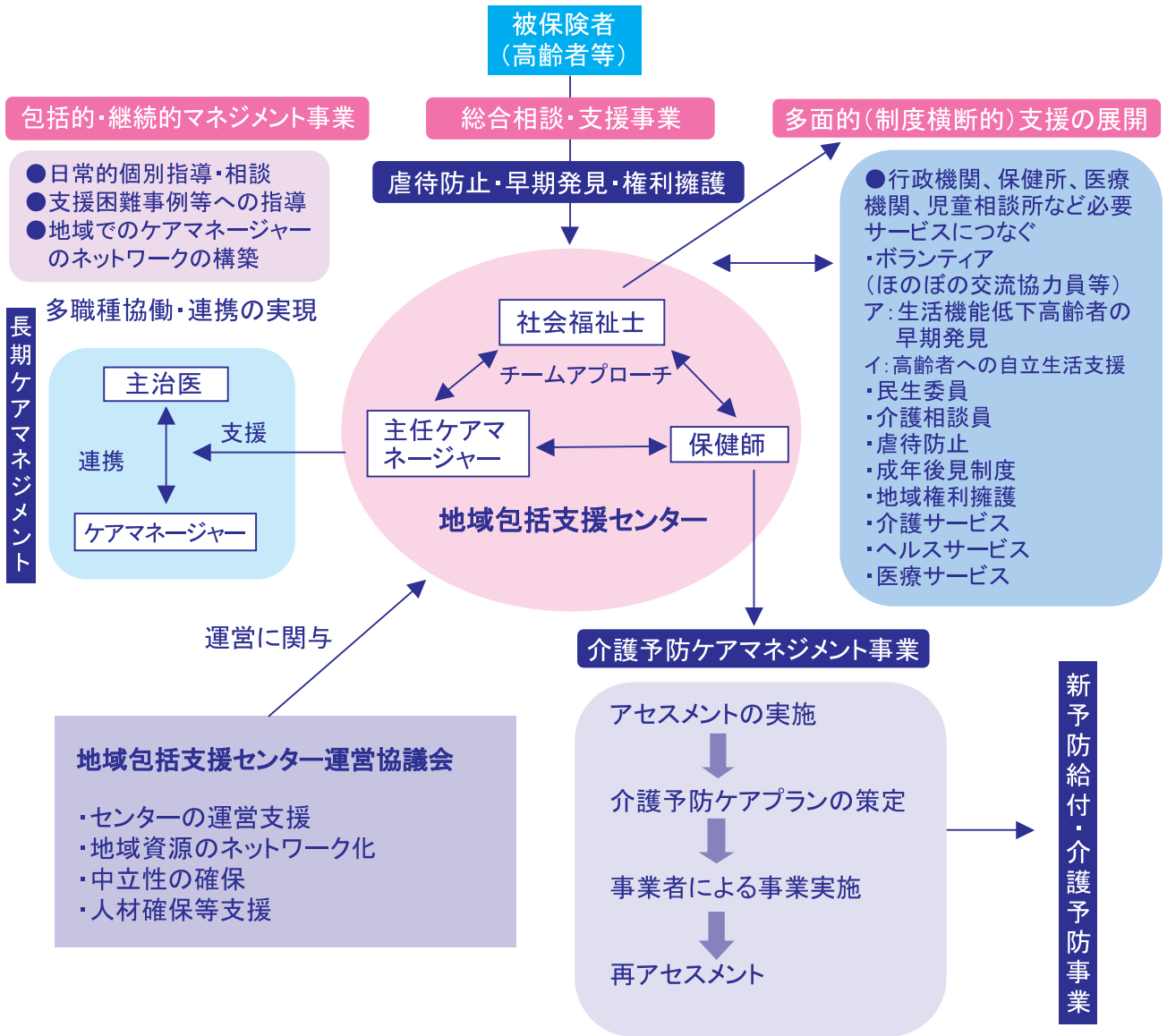
〒037-0311 青森県北津軽郡中泊町大字大沢内字二ツ見456
TEL(0173)57-2313 FAX(0173)57-5035

販 売 黒土（筋代・燗用）、赤黒土
赤土、白砂、山砂、砕石
4社車で配達、承売もします。



有限会社 青山建材

中泊町大字今泉字唐崎293-1
TEL・FAX 58-3051 携帯電話 090-1494-0531



4月～12月の、毎月第3土曜日開催！！

こどもい新魚羊朝市

日時：平成18年10月21日(土) 午前9時～11時

場所：中泊町小泊 小泊漁協前 おまつり広場内

《各出店者の販売品目(季節により変わります)》

中泊町の新鮮で、おいしい水産物や農産物がいっぱい。
 「イカ・メバル・タコ・エビ・ワカメ・エゴテン・モスク・岩のり・マグロ・サザエ・アワビ・アジ焼干・トバ・乾物・行者にんにく・ブルーベリー・はとむぎ・トマト・白菜・お米・ほうれんそう・しいたけ・大根・にんにく・アスパラ・タケノコ・クロワッサン・・・」
 季節に合わせてさまざま用意しております。ぜひお越しください。

天候や水揚げなどの理由で、変更、もしくは中止になる場合があります。また、商品売切れのさいはご了承ください。

◎お問い合わせ先
 新鮮朝市事務局
 (役場水産商工観光課)
 ☎0173-64-2111

秋は美味しいものいっぱい！目玉商品あります！！



～ 財 政 課 か ら ～

中泊町では、小泊沖沿岸で座礁した木材運搬船「ヘレナ2」から流出した木材を売り払い致します。

【物 品 名】

- ・欧州赤松
(長さ4～8m)
3, 328本
全本数まとめたの入札です。分け売りはいたしません。



〔物品の公開〕

- ・日 時 平成18年10月17日(火) 午前10時
 - ・場 所 小泊マリンパーク
入札時の必要書類を配布します。
 - 〔入札・契約の提示条項の縦覧〕
 - ・日 時 平成18年10月17日(火) 午前9時から
平成18年10月20日(金) 午前9時まで
 - ・場 所 中泊町役場 財政課
 - 〔入 札〕
 - ・日 時 平成18年10月20日(金) 午前10時
 - ・場 所 中泊町役場 研修所2階
 - 〔入札参加者の資格〕
 - ・中泊町内に住所を有する者
 - ・成年被後見人及び被保佐人並びに破産者でない者
 - 〔落札者への条件〕
 - ・速やかに木材を搬出し、現場の木くず等の後始末をすること。
 - 〔契約及び代金の納入〕
 - ・契 約 日 落札者が決定後7日以内
 - ・代金の納入 契約時にお知らせします。
- 【担当 管財係 内線42】

～ 静 和 園 か ら ～

◇慰 問

- ・「館山三弦会」会長 館山徳治(弘前市)
会員3名来園。三味線、民謡を1時間にわたり披露してくれました。
- ・「五所川原甚句保存会」会長 山本永悦
会員15名来園。民謡、創作舞踊等を1時間にわたり披露してくれました。

◇寄 贈

- ・(有)北西ファーム ながいも
 - ・大川藤雄(中泊町) 夕顔
 - ・高松末光(中泊町) ジュース、白米、お菓子
 - ・宮越優子(中泊町) 光触媒コーティング造花30鉢
 - ・「成田園」代表成田雄一(青森市) ほうじ茶
 - ・「2006花フェスタIN西北」実行委員会
代表 高松岩男(中泊町) アレンジフラワー
 - ・藤産業(香川県) 入浴剤
- 【担当 静和園 内57-3101】

今月の納税〈納税期限10月31日〉

- 町・県民税 3期
- 国民健康保険税 4期

担当 税務課課税係 内線46・47

道の駅こどもり 秋の味覚食べつくしフェア

10月22日(日)
午前9時～午後3時
雨天時・決行

〈超目玉コーナー〉


小泊産天然本マグロの解体ショー・即売
お寿司(マグロ・真イカ)の格安販売
小泊産超新鮮真イカ・1箱(25～30入)
なんと! 1,000円

真イカについては抽選で30名様限り、前日時化の場合は中止となります。

〈販売品目一覧〉

鮭のじゃっぼ汁・いくら丼
甘えびの唐揚げ・イカ焼き
イカのげそ揚げ・・・
この他にも海の幸満載です!

豪華景品が貰えちゃう
寿司かきあげクイズ・熱タイカ焼き早食い競争もあるよ!



会場
道の駅「こどもり」

歌謡ショーも開催!
出演者紹介 雨天時・中止

今 千里 (H.17 RAB杯カラオケ選手権チャンピオン大会・グラントチャンピオン)
長谷川 純也 (H.17 全国りんご追分カラオケグランプリ大会・優勝)
石沢 秀志 (H.13 テイチクエンタテイメント全国歌謡選手権大会・グランプリ)

日頃の感謝を込めて全て格安で販売しますので、皆さん食べつくしちゃって下さい!

【担当 うみどりーむ振興公社 内64-3942】

～農業用軽油引取税免税証の交付申請について～

平成19年に使用する農業用軽油引取税免税証の交付申請を次により受け付けます。

日時 平成18年11月13日(月)

午前9時から午後3時まで

場所 五所川原市栄町10

青森県五所川原合同庁舎 1階相談室

申請用紙は県税事務所、各農業協同組合及び石油製品の販売店にあります。

農協、販売店を通じて提出される方は、10月末までに農協、販売店に依頼してください。

詳しくは、五所川原県税事務所 課税課まで

☎34 - 2111 内線207

～特別遺族給付金の請求について～

－特別遺族給付金の請求についてのお知らせ－

中皮腫や肺がんなど石綿ばく露を原因とする疾病は、石綿ばく露から疾病の発症まで潜伏期間が非常に長期にわたるものです。このため、労働者に発症したこれらの疾病について、業務により石綿にばく露したことと当該疾病との関連性に、これまで医師も労働者本人も気づきにくいといった特質がありました。この結果、労働者災害補償保険法に基づく労災保険給付を請求する機会を逸し、5年の時効完成により権利を失っている方が存在している状況にあり、本年3月27日「石綿による健康被害の救済に関する法律」が施行されました。

この法律が施行されてから6ヶ月が経過しましたが、特別遺族給付金は、請求のあった日の属する翌月分からの支給になります。また、施行から3年経過した平成21年3月27日以降は、特別遺族給付金の請求はできなくなります。

石綿ばく露を原因とする疾病について、石綿ばく露の原因が業務によるものか、業務以外の原因によるものか明らかでない場合には、労災保険給付の請求と救済給付(環境省)の申請同時に行うことも可能なので、青森労働局(017-734-4115)又は最寄りの労働基準監督署までご相談ください。



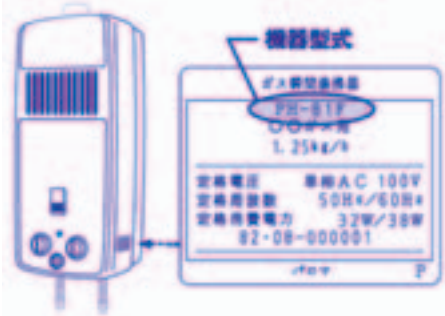
～パロマ工業株式会社に対する緊急命令について～ (消費生活用製品安全法第82条に基づく緊急命令)

パロマ工業株式会社が製造した半密閉式ガス瞬間湯沸器7機種には製品の欠陥があると認められることから、経済産業省は同社に対し、平成18年8月28日付けで消費生活用製品安全法第82条の規定に基づき、該当する製品の点検及び回収、消費者への注意喚起、点検及び回収状況の報告を行うよう、緊急命令を発動しました。

担当：経済産業省商務情報政策局製品安全課

☎03-3501-4707(直通)

いままでの経緯は、経済産業省の発表をご覧ください。
http://www.meti.go.jp/policy/consumer/seian/contents/kinkyu/kinkyu_index_2.htm

対象機種の一覧	
製品名	ガス瞬間湯沸器
品番	PH-81F、PH-82F、PH-101F、PH-102F、PH-131F、PH-132F、PH-161F
表示位置	製品側面にある機器型式プレートを御確認下さい。 
製造年月	昭和55年～平成元年7月

該当製品をお持ちの方は、至急、パロマ工業株式会社にお問い合わせ下さい。

フリーダイヤル(無料) 0120-31-4552

(土・日・祝日を含む24時間受付)

県立青森高等技術専門校 平成19年度生 学生募集

- 1 募集科名及び募集人員
高卒者コース（普通課程）

科 名	募集人員	訓練期間
電 気 工 学 科	20名	2年
建設システム工学科	20名	2年

建設システム工学科については、環境土木工学を中心とする訓練内容の見直しを予定しています。

- 2 願書受付期間
平成18年10月10日（火）～11月2日（木）
- 3 入校選考日
平成18年11月16日（木）午前9時～
- 4 選 考 方 法
筆記試験（数学・国語）
面接
- 5 選 考 場 所
青森県立青森高等技術専門校
青森市大字野尻字今田43 - 1
電話 017 - 738 - 5727
- 6 合 格 発 表
平成18年11月29日（水）

MOA美術館 中泊児童作品展

展示日時：平成18年10月14日（土）・15日（日）午前9時～午後4時
表彰式日時：平成18年10月15日（日）午後2時より
場 所：中泊町総合文化センター「パルナス」

※ 15日午前10時～午後3時には「一輪の花」の体験と抹茶のサービスがあります。多数の方のあこしをお待ちしております。

主催：MOA美術館中泊児童作品展実行委員会 実行委員長 井沼 洋三 連絡先：0173-57-2752（菊池愛子）
後援：中泊町、中泊町議会、中泊町教育委員会、中泊町保護司会、中泊町児童保護女性会、中泊町自然農法研究会

万一の交通事故でも私たちが必ず守ってくれる。 それが自賠償制度

『忘れないで。免許とヘルメット、そして「自賠償」。』
交通事故による死者数は年々減少傾向にあるものの、事故発生件数及び負傷者数については、発生件数は6年連続で90万件（平成17年末）を超え、負傷者数は7年連続で100万人（同年末）を超えるなど、国民の誰もが交通事故の被害者にも加害者にもなり得る極めて深刻な状況となっています。

交通事故は車社会の負の部分であり、被害者にとっても加害者にとっても悲惨な結果をもたらすものです。

自賠償保険・共済は、原動機付自転車も含むすべての自動車の保有者に、自動車1台ごとに加入が義務づけられており、すべての加害者の賠償責任を担保するとともに、すべての被害者の基本的な賠償を保障する制度であり、被害者の保護を目的としています。

ひとりひとりが、より一層自賠償制度の役割・重要性や、保険金・共済金の支払いのしくみなどを十分に理解・認識することがとても大切です。

自賠償保険・共済の有効期限は切れていませんか？

自賠償保険・共済は、万一の自動車事故の際の基本的な対人賠償を目的として、原動機付自転車を含むすべての自動車に加入が義務づけられています（自動車損害賠償保障法）。

特に、車検制度のない250cc以下のバイク（原動機付自転車・軽二輪自動車）は、有効期限切れ、かけ忘れにご注意を！

なお、自賠償制度の詳しい内容は、<http://www.jibai.jp>でご覧になれます

～知っていますか？ 建退共制度～

この制度は、建設現場で働く方々のために、「中小企業退職金共済法」という法律により国が作った退職金制度です。

事業主の方々は、現場で働く労働者の共済手帳に働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を貼り、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに建退共から退職金を支払うという、いわば業界全体での退職金制度です。

加入できる事業主：建設業を営む方

対象となる労働者：建設業の現場で働く人

掛金：日額310円

特 長

国の制度なので安全、確実、申し込み手続は簡単です。

経営事項審査で加点評価の対象となります。

掛金の一部を国が助成します。

掛金は事業主負担となりますが、法人は損金、個人では必要経費として扱われ、税法上全額非課税となります。

事業主が変わっても退職金は企業間を通算して計算されます。

ホームページ「建退共へようこそ」に、退職金の試算・パンフレット請求等、建退共制度の知りたい情報が記載されています。ぜひ、アクセスしてご覧下さい！！

アドレス <http://www.kentaikyo.taisyokukin.go.jp/>
詳しいことは、もよりの建退共の青森支部へお問い合わせ下さい。

☎017 - 722 - 7611

第47回「法の日」週間広報行事

法廷等公開

10月1日から7日までの1週間は「法の日」週間です。裁判所では、法の日週間にちなんで次のような広報行事を企画しました。

日時 平成18年10月12日(木)
午後1時から午後4時まで
場所 青森地方・家庭裁判所五所川原支部
五所川原簡易裁判所

法廷、調停室等施設の一般公開(午後1時から午後4時まで)

裁判員制度についての説明及び模擬裁判(見学者参加)
(午後1時30分から午後4時まで)

その他、記念品も用意しております。

当日は、普段はあまり見る機会のない裁判所施設が公開されます!

あなたも裁判員になってみませんか?

お問い合わせは

青森地方裁判所五所川原支部庶務課

☎0173 - 34 - 2927

平成19年度県立障害者職業訓練校訓練生募集

募集科名、募集定員及び募集期間

科名	募集定員	募集期間	訓練期間	対象者
電子機器科	10名	H18年10月10日(火)	1年間 (平成19年4月 ～ 平成20年3月)	身体障害者
製版科	10名	H18年11月2日(木)		
事務科	10名	H19年1月4日(木)		知的障害者
作業実務科	10名	H19年2月2日(金)		

入校選考日及び選考方法

科名	入校選考日	選考方法
電子機器科	平成18年 11月16日(木)	筆記試験(国語・数学)、面接
製版科	平成19年 2月16日(金)	筆記試験(国語・算数)、適性検査、 面接(保護者同伴)

選考場所 青森県立障害者職業訓練校
(弘前市緑ヶ丘1-9-1 ☎0172-36-6882)

応募資格 高卒程度の学力を有し、障害が安定し、1年間の訓練に耐えられ、訓練修了後に就職を希望する方(障害者手帳を所持していること)

合格発表 平成18年11月29日(水)午前9時
(電子機器、製版、事務科)
平成19年2月23日(金)午前9時
(作業実務科)

応募手続 入校を希望する方は、入校願書を公共職業安定所に提出して下さい。
入校願書は公共職業安定所に用意してあります。

ホームページアドレス <http://www12.ocn.ne.jp/~ao-jtsh/>

～第28回西北五地区書道展入賞者～

◇小泊公民館習字

- ・中泊町長賞 中1 笹山 実聖
- ・中泊町議会議長賞 小4 三上 歩乃佳
- ・中泊町教育長賞 小3 笹山 椋太郎
- ・西北五地区連奨励賞 小5 宮下 佳奈
- ・特選 小5 山崎 佳奈

◇薄市・武田教室

- ・日本教育書道会会長賞 中3 加賀田 知里
- ・呉竹賞 中2 三上 優衣
- ・特選 小4 澤田 有紀
- 小5 秋元 瑞香
- 中1 野上 理帆
- 中1 青山 穂奈美

読書推進研修会

『平成18年度西北五つがる読書推進研修会』

& 『つがる市読書まつり』開催

期 日 平成18年10月29日(日) 12:30～

(受付12:00～)

場 所 つがる市生涯学習交流センター『松の館』

(つがる市役所向い)

〒038-3138 つがる市木造若緑52 ☎0137-49-1200

対 象 絵本の読み聞かせや物語の朗読、語り
など読書に関心を持つ方

テ ー マ ～読書の楽しさ、子どもと共に!～

日程・内容

【前半の部】 『平成18年度 西北五つがる読書推進研修会』 (事前の申し込みが必要です。)	
12:00～12:30	受付
12:30～12:40	開会行事
12:40～13:40 (60)	講演 演題『読書でかけがえのない時を』 講師 大竹辰也 (元RABアナウンサー/青森市)
13:50～14:20 (30)	実演 発表 『小学生による読み聞かせ活動』 つがる市立向陽小学校・読書部 (つがる市) 五所川原市立南小学校・図書委員会 (五所川原市)
14:20～14:50 (30)	意見交換 進行 長谷川美保子 (青森県学校図書館協議会会長)
14:50～15:00	閉会行事
【後半の部】 『つがる市読書まつり』 (自由参加となりますので、事前の申し込みは不要です。)	
15:00～17:00 (予定)	つがる市内の読書サークルのみなさん他による、絵本づくり・なぞなぞ・資料展示etc.

「前半(研修会)だけ」、「後半(まつり)だけ」のご参加でもかまいません。

どうぞ、お子様も一緒に参加ください。(託児所もあります。)

参加費 無料

申し込み 研修会(前半の部)へのご参加を希望される方は、TEL・FAX・郵送にて、下記へお申し込み下さい。

※申し込み締切/10月13日(金)まで

問い合わせ先 中泊町立図書館 ☎69-1111

労働問題110番

(STOP!!未払賃金・サービス残業)

司法書士無料電話相談会

司法書士が皆様の相談相手になります。

日 時:平成18年11月5日(日)

午前10時から午後4時まで

電話番号:017-721-2229(代表)

017-721-2254

主 催:青森県青年司法書士会

竜泊ラインウォーク開催

9月23日(土)、竜泊ラインウォーキングが開催されました。

県内の7歳から71歳までの91名が参加しました。

快晴のもと、午前9時40分眺瞰台を出発。約12kmの道のりを北海道や、大島、小島



マゲロ漁の漁船や、きれいな海を眺めながら約2時間半かけて歩きました。

「ポイントマリ」に到着後、完歩証明書が贈られました。また、ガヤの荒汁が振る舞われ、疲れた体を癒しました。

みんなて、津軽 鉄道を熱く語ろう!!

「がんばれ!津軽鉄道」セミナー開催決定

日時 平成18年10月14日

(土) 午後1:30~4:00

会場 町総合文化センター

「パルナス」大広間

主催 津軽鉄道サポーターズクラブ

セミナー内容(予定)

話題提供 久宗 周二氏

(八戸大学人間健康学部助教)

授) グループ討議

★直接会場にお越しく下さい。

問い合わせ先

津軽鉄道サポーターズクラブ

事務局

0173・34・9022



中泊町内に咲くど根性ひまわり

戸籍の窓口

(8月届出分)

お誕生おめでとう

小野 菜美(女・大海)八幡

田中 日陽(女・真)豊島

青山 桃子(女・三雄)富野

岩川 蓮愛(男・飛鳥)花丘町

「結婚おめでとう」

今 寛樹(派立中)

内 由紀子(宮城県)

古川 貴樹(宮川)

秋田谷 良子(今泉下)

佐藤 正史(深浦町)

長利 美加子(上豊岡)

中村 浩二(深郷田上)

渡邊 晴美(宮城県)

秋田谷 互隆(温泉町)

野呂 純子(鯉ヶ沢町)

白岩 信一(花丘町)

小館 麻子(青森市)

石岡 勝弘(弘前市)

秋元 真由美(若葉町)

お悔やみ申し上げます

木村 久雄(上高根)

天内 友作(深郷田上)

木村 カツエ(深郷田下)

藤本 八ル(上豊岡)

人のうごき

8月末現在(前月比)

人口	14,725人(-18)
男	7,024人(-7)
女	7,701人(-11)
世帯数	5,172戸(+4)
出生	4
死亡	14
転入	24
転出	32

天	76	(深郷田下)
内	77	(派立下)
荒	67	(薄市下)
成	83	(下豊岡)
米	85	(芦野)
佐	86	(田茂木)
鈴	80	(上町)
高	80	(温泉町)
工	56	(下前上)
越	80	(温泉町)
山	80	(温泉町)
田	80	(温泉町)
長	80	(温泉町)
藏	80	(温泉町)
56		(下前上)

記者のつばやき

先日、町内の公共施設に町の花「キク」を2日間かけて配りました。赤・黄の2色の花は、とてもきれいです。花の見ごろは今月いっぱいです。

職場体験学習の中学生とともに、1日取材を行いました。改めてお礼状まで頂き恐縮しております。この場を借りて御礼申し上げます。今度はぜひ遊びに来てください。町の行事カレンダーを毎月はさめることとなりました。見えるところに貼ってご覧ください。

